≪論点≫

本章は「差異」に注目している。また、Halseyによれば、階級・性別・民族は、平等を阻害する３大要素であるとされているが、一方で「階級」による差異は減ってきているとの指摘もされていた。

では、

①現代において教育の平等・機会均等を阻む要素はなんであるか。

②学力や差異の再生産が行われているという指摘があるが、①で考えた教育の平等を阻害する要素は社会的平等に対してどのような影響を与えるかを考える

≪論点の意義≫

教育社会学の問題は時間的経過とともに変化していくことから、現代の社会背景を踏まえたうえで、現代においては何が教育の平等を阻害している要因だと考えられるかについて具体的に論じることに意義があると考えた。